



探究科2年次の英語班が、探究学習成果発表大会で「優秀賞」を受賞！

探究科

やまぐち理数教育推進協議会などが主催する第7回山口県高等学校等探究学習成果発表大会が、3月15日(土)に行われ、探究科の1・2年次生(現2・3年次生)が参加しました。山口市の山口県健康づくりセンターで開催された本大会では、山口県内の探究科や理数科の2年次生が、それぞれの学校で取り組んだ課題研究の成果を発表しました。

午前に行われた口頭発表では、英語班と家庭班が本校代表として発表しました。英語班の生徒は、日本で開催される祭りにおいて、海外から来日された人々が、宗教的な習慣やアレルギーなどの問題から、露店で売られている食べ物を自由に食べることができず、祭りを楽しめていないのではないかと考えました。そこで、アレルギー表示にこだわった露店祭を主催されているみなさんと協力しながら、一般の祭りで食品の成分表示を行うための方法を探りました。口頭発表において研究成果を披露したところ優秀賞(2位)を受賞することができました。また、野菜から抽出した溶液を使って、洗剤を代替する方法を研究した家庭班の生徒は、野菜に含まれる界面活性剤や酵素の活用を考えました。油を付着させた食器を使って洗浄実験を繰り返し、食塩や重曹を加えることにより、洗浄作用が高まることを突き止めました。

午後は、ポスター発表が開催されました。人文社会科学分野には、国語班、地理歴史1班、公民2班、自然科学分野には、物理班、生物1・2班、保健体育1・2班が発表しました。発表では他校の生徒とじっくり議論し、研究を深めることができました。

山口県高等学校等探究学習成果発表大会



優秀賞を受賞した英語班

口頭発表に参加した研究班と研究テーマ等

研究班	研究テーマ	結果
英語	誰もが楽しめる祭りを目指して！！	優秀賞
家庭	ベジタブルでサステナブル ～野菜に含まれる界面活性剤及び酵素を利用した食器用洗剤について～	

ポスター発表に参加した研究班と研究テーマ

研究班	研究テーマ
国語	「シン・古典の授業」をつくる～平家物語～
地理歴史1	下関市の観光アクティベーション計画 ～高校生の視点から観光産業発展について考える～
公民2	Let's fly! ～緊急着水時の車椅子利用者向け救命胴衣を作る～
物理	水中における物体の振り子運動～潮流発電の未来を探る～
生物1	アリどうしが仲良くなるのはアリエるか？！
生物2	在来種のナメクジと外来種のナメクジの相違点について
保健体育1	高校生におけるパーソナルスペースについて
保健体育2	人間が色彩から受ける影響



口頭発表を行う家庭班



ポスター発表に挑戦する本校の生徒

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。

探究科の2年次生が、フィールドワークを行いました。

探究科

課題研究に取り組む探究科の2年次生(現3年次生)が、様々な施設を訪問し、フィールドワーク等を行いました。

弥生時代の土器の一つである綾羅木式土器について研究を進めている地理歴史2班は、下関市綾羅木にある下関市立考古博物館を訪問しました。地理歴史2班の生徒は、綾羅木式土器がつけられたころ、綾羅木郷の集落では人口が増加し食料不足が起こったと予想しました。そして、この不足を補い豊作を祈るため土器に文様を描いたのではないかと考察しました。下関市考古博物館の学芸員 小林 善也 先生に、当時海の水位が上がり陸が水没する海進が起こり、農地が減少し食糧不足が起こったのではないかと考えていることを告げ、綾羅木郷遺跡の周辺をボーリング調査した結果を教えてくださいました。

飛行機事故が起こったとき、車いす利用者が安全に避難する方法について研究を進めてきた公民2班は、10月19日(土)、豊浦高等学校のプールを使って実験しました。車いす利用者は、事故が起こったときに救命ボートの役割を果たすシングルレーンにつかまることが難しいことが予想されます。そこで、救命胴衣をシングルレーンに固定するため、吸盤やマジックテープの利用を考えました。あいにくの天候の中で実験を行いましたが、実際に行ってみることにより、新たな課題に気づくことができました。さらに、12月19日(木)には、下関看護リハビリテーション学校を訪問し、先生方に装着しやすい救命胴衣の形状、車いす利用者の負傷を防ぐための工夫などについて助言をいただくことができました。



綾羅木式土器について研究する地理歴史2班



プールで実験に取り組む公民2班



留学生にインタビューする英語班

英語班は、1月16日(木)に下関市にあるさくら国際言語学院を訪問し、留学生のみなさんに直接インタビューしました。祭りで販売されている食品の成分表示について研究している英語班は、タイ、バングラディッシュ、ロシアなどから来日された8人の留学生に、宗教上の理由などにより食品を購入できなかったことがないか尋ねました。その結果、イスラム教徒にとってのハラルマークの重要性やアレルギーについての表示が、祭りを楽しむために重要であることを改めて確かめることができました。

探究科2年次の「物理班」と「化学班」が、日本金属学会春季講演大会に参加しました。

探究科

探究科2年次(現3年次)の物理班と化学班が日本金属学会2025春季第176回講演大会において開催された第13回高校生・高専学生ポスター発表において、高校生ポスター優秀賞(5位相当)を受賞することができました。

第13回高校生・高専学生ポスター発表に参加した研究班と研究テーマ等

研究班	研究テーマ	結果
物理	水中における物体の振り子運動～潮流発電の未来を探る～	顕性ポスター優秀賞
化学	ダイラタンシー流体と擬塑性流体の混合流体の特性について	顕性ポスター優秀賞

本発表会は、高校生などに金属や材料学分野に対する興味や理解を高めるため、開催されたもので、このたびは3月8日(土)に東京都立大学南大沢キャンパスで開催されたポスターセッションに21本、3月13日(木)にオンラインで開催されたポスターセッションに24本の発表がありました。本校から参加した2班はいずれもオンラインで開催された発表会に参加しました。



オンラインでポスター発表に挑戦する物理班と化学班

いただいたアドバイスをこれからの発表に生かしましょう。

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。